

# 令和2年度事業活動の概要報告

当財団の令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）の事業報告及び財務諸表につきましては、今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「書面による理事会」及び「書面による評議員会」において監査報告書を含めて報告・承認されました。

当財団をご支援くださる皆様方に財団の活動内容をご理解いただきたく、ホームページ上でも、(1) 学術交流促進・学術成果公開助成事業（学術交流の促進と学術成果の公開に係る助成事業）、(2) 教育の充実・学術基盤整備助成事業（教育の充実と学術基盤整備に係る助成事業）、(3) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持管理事業という当財団が行う主要な事業別にその概要について、財務諸表（貸借対照表と正味財産増減計算書）の要旨と併せてご報告させていただきます。

令和2年度では、学術交流の促進と学術成果の公開、教育の充実に係る助成事業を継続して実施すべく事業計画を立てていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために教員、学生等に対する様々な活動が制限され、教員の海外派遣支援、国外でのシンポジウム開催支援、学生の海外派遣支援等の事業が実施できなくなりました。なお、教員の海外派遣支援については、令和3年度に繰り越して実施することにしました。

一方、神戸大学基金が、新型コロナウイルス感染拡大の影響により経済的被害・損失を被った学生を支援するために立ち上げた「新型コロナウイルス感染症対策緊急募金」に当財団設立の経緯や当財団の目的等との整合性等を検討の上、同募金を支援する新しい事業を実施しました。

学生の大学内入構が禁止される中、平成30年度に新設した「キャリア形成支援」（六甲台就職相談センター支援）支援事業は、WEB面談と対面面談を並行して実施しました。さらに平成27年度から行っている凌霜出身者による寄附講義「社会科学の実践」（学部1，2年生対象）支援事業は、すべてオンラインにより実施し、好評のうちに終了しました。

毎年、ご報告しております平成27年度に新設した科学研究費獲得を推進するための「研究プロジェクト支援」の助成事業において4件を助成した結果、1件が令和3年度科学研究費（基盤研究B）に採択され補助金交付内定を受けたことをご報告いたします。

今後とも、本財団に対して、従前と同様のご協力とご支援を賜わることをお願い申し上げます。

以上

## 事業報告の概要

（金額は千円未満四捨五入）

1 学術交流促進・学術成果公開助成事業	<b><u>3,450</u>千円</b>
1-1 学術交流の促進	<b>2,450</b> 千円
(1) 学会・シンポジウム等開催支援	<b>2,450</b> 千円

- 経済学研究科 (100 千円)
- ・第8回神戸・ブリューゲル国際カンファレンス
    - 期 間 令和2年10月22日
    - 場 所 神戸大学及びブリューゲル研究所 (オンライン開催)
- 国際協力研究科 (2,000 千円)
- ・第13回 極域法国際シンポジウム (2020 Polar Law Symposium)
    - 期 間 令和2年10月22日
    - 場 所 神戸大学及びブリューゲル研究所 (オンライン開催)
- 経済経営研究所 (350 千円)
- ・The 11th International Conference of THE JAPANESE ACCOUNTING REVIEW
    - 期 間 令和2年12月
    - 場 所 神戸大学

1 - 2 学術成果の公開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **1,000 千円**

- (1) 学術研究成果刊行支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,000 千円
- 国際協力研究科 (1,000 千円)
    - ・井上 武 著
    - インドの金融発展：経済成長と貧困削減に向けた銀行部門の役割  
(株)晃洋書房

2 教育の充実・学術基盤整備助成事業 **12,053 千円**

2 - 1 教育等の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **10,853 千円**

- (1) 社会科学特別奨励賞 (学部)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 917 千円  
経済学部・経営学部・法学部の学部学生 (2年生～4年生) の成績最優秀者への奨学金支給
- (2) 六甲台賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 316 千円  
経済学部・経営学部・法学部卒業生の成績最優秀者へ授与
- (3) MBA 加護野忠男論文賞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 220 千円  
当該年度に発表された神戸大学 MBA 全論文の内、特に優れ論文へ授与
- (4) 相互履修科目開講支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,130 千円  
他学部学生向け増設専門講義科目  
経済学部：エッセンシャル・ミクロ経済学、エッセンシャル・マクロ経済学  
経営学部：エッセンシャル経営学、エッセンシャル会計学  
法 学 部：エッセンシャル民法、エッセンシャル商法
- (5) 久研究奨学基金による学生の海外研究活動に対する支援・・・・・・・・・・・・ 600 千円
- (6) 新型コロナウイルスに関する学生支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,000 千円

- (7) 学部学生に対する支援 . . . . . 2,720 千円
- ・経済学部教育プログラム経費
  - ・経営学部教育プログラム経費
  - ・法学部教育プログラム経費
  - ・学部共通講義教材経費（凌霜会・六甲台後援会寄附講義）
  - ・キャリア形成教育経費

- (8) 大学院学生に対する支援 . . . . . 1,950 千円
- ・経済学研究科教育プログラム経費
  - ・法学研究科教育プログラム経費
  - ・法学研究科エクスターンシップ実施経費

**2 - 2 学術基盤整備 . . . . . 1,200 千円**

- (1) 経営学研究科 . . . . . 1,200 千円
- ・NPM 関連データサービス

**3 学術研究助成事業 4,050 千円**

- (1) 研究プロジェクト支援 . . . . . 1,600 千円

○経済学研究科

- ・竹内憲司教授

環境保全と貧困緩和の統合戦略に関する経済学的研究

○法学研究科

- ・手嶋 豊教授

少子高齢化社会福祉システムの多文化化・スマート化・包括化  
に関する国際比較研究

○経済経営研究所

- ・伊藤宗彦教授

エノキアン企業の事業継承とその発展プロセスの研究

- ・濱口伸明教授

ラテンアメリカ発展停滞の政治経済構図に関する研究

- (2) 社会システムイノベーションセンター（社会科学系研究分野）支援 . . . 2,000 千円

- ・部門活動支援費

- (3) 襄山研究奨学基金による学術研究に対する支援 . . . . . 450 千円

**4 事業費付帯経費 13,052 千円**